

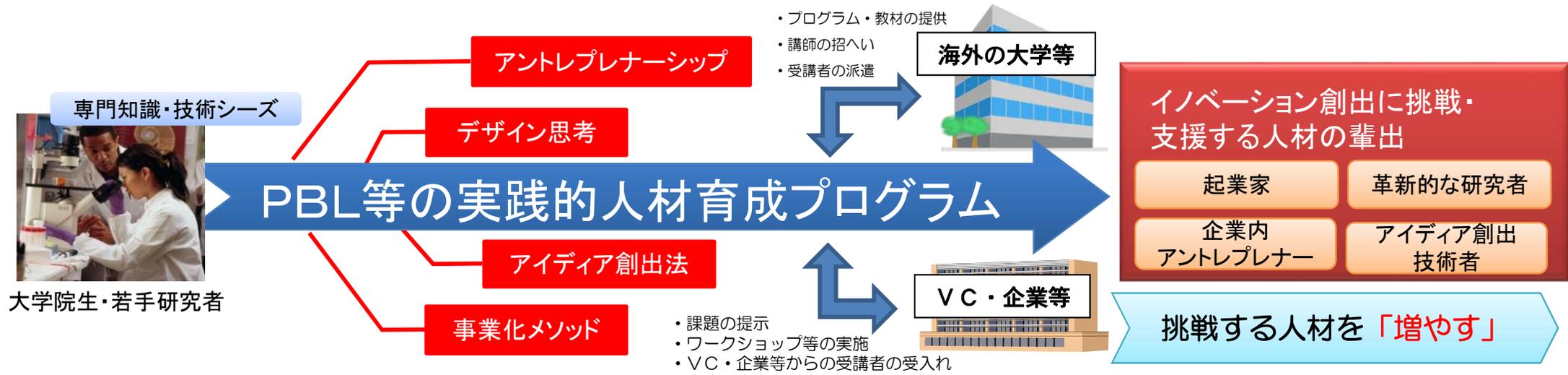
グローバルアントレプレナー育成促進事業（EDGEプログラム）

現状分析・課題

- 我が国の成長の原動力となるイノベーション創出を推進するためには、専門分野を持ちつつ、幅広い視野や課題発見・解決能力、起業家マインド、事業化志向を持つ人材を育成し、**大学発ベンチャーや産業界での新規事業創出を促進することが必要。**
- 専門知識や研究開発力を持つ人材は育成されてきたが、**ベンチャー業界に飛び込む人材や企業内でイノベーションを起こす人材へのニーズが急増。**
- 大学とVCのネットワーク等、大学発ベンチャーが成長するための**環境（イノベーション・エコシステム）が未発達。**

事業の概要

- **取組内容:** 海外機関や企業等と連携し、起業に挑戦する人材や産業界でイノベーションを起こす人材の育成プログラムを開発・実施する大学等を支援【プログラムの例】
 - ・ベンチャーキャピタリスト、メーカー、金融機関や大学を巻き込み、事業化メソッドや起業家マインドを若手研究者が取得するプログラム
 - ・デザイン思考や異分野融合型のアプローチで解決を図るPBL(Project Based Learning: 問題解決型学習)等を中心としたプログラム
- **受講対象者:** 大学院生・若手研究者・ポスドク等。ただし、採択機関外にも開けていることが条件。
- **採択機関数・補助事業期間:** 13機関・3年間(平成26～28年度)



期待される効果

- 専門知識や研究開発の素養を持ち、**課題発見・解決能力、起業家マインド、事業化志向**を身につけ、**大学発ベンチャー業界や大企業でイノベーションを創出する人材を育成。**
- 我が国における**VC・企業・大学・研究者間のネットワークを強化し、持続的なイノベーション・エコシステムを構築**することで、大学発ベンチャーや新事業創出の素地を醸成する。

我が国の起業家・イノベーション人材育成の促進とイノベーション・エコシステム構築のため、共通基盤事業の取組を行う機関を選定し、日本全体の取組を強化。

- ・ノウハウ共有、カリキュラムの深化、指導者養成
- ・民間企業を含めたネットワークの強化
- ・全国的なイベントの実施による起業・イノベーションの促進

単独機関では不可能なカリキュラムの開発とイノベーション・エコシステムの構築を実現

EDGEプログラム 採択機関一覧

	プログラムの名称	機関名	総括責任者
1	東京大学グローバルイノベーション人材育成促進事業	東京大学	堀井 秀之
2	起業実践プログラムによるイノベーションリーダーの育成	東京農工大学	千葉 一裕
3	チーム志向越境型アントレプレナー育成プログラム	東京工業大学	飯島 淳一
4	医・工・デザイン連携グローバルアントレプレナー育成プログラム(iKODEプログラム)の開発・実施	滋賀医科大学	遠山 育夫
5	GTEP(グローバル・テクノロジー・アントレプレナーシップ・プログラム)	京都大学	梶山 泰生
6	「世界適塾」魁 -World Tekijuku Groundbreakers-	大阪大学	馬場 章夫
7	「モノのインターネット」分野でのグローバルアントレプレナー育成プログラム～Global Entrepreneurs in Internet Of Things(GEIoT)～	奈良先端科学技術 大学院大学	小笠原 司
8	ひろしまアントレプレナーシッププログラム	広島大学	高田 隆
9	九州大学グローバルイノベーション人材育成エコシステム形成事業	九州大学	谷川 徹
10	地域産学官連携型持続的イノベーション・エコシステム拠点:科学技術駆動型イノベーション創出プレイヤー養成プログラム	大阪府立大学	石井 実
11	グローバルイノベーション人材育成連携プログラム	慶應義塾大学	前野 隆司
12	WASEDA-EDGE 人材育成プログラム～共創館イノベーション・エコシステムの構築～	早稲田大学	橋本 周司
13	イノベーション・アーキテクト養成プログラム	立命館大学	建山 和由